

筑波大学 ABS 講演会

～ メキシコ遺伝資源へのアクセス：刻々と変わる状況 ～

筑波大学は、AMED 補助事業ナショナルバイオリソースプロジェクト (NBRP) 情報整備プログラムの ABS 対応課題の分担機関（中核機関は遺伝研）の一つとして、海外遺伝資源の取得支援を実施しています。このたびは、政権が交代し省庁改組が行われたメキシコの最新情報と、周辺国情勢の変化に伴う対応等について、情報提供します。

日時：2019年10月18日（金）13:30-15:30

会場：筑波大学 東京キャンパス 118 講義室（1階）

アクセス→https://www.tsukuba.ac.jp/access/bunkyo_access.html

東京都文京区大塚 3-29-1

<講演>

メキシコ遺伝資源へのアクセス：刻々と変わる状況

渡邊 和男 教授

筑波大学 生命環境系／

つくば機能植物イノベーション研究センター

進行、質疑応答

河瀬 眞琴 特命教授

筑波大学／グローバルコモンズ機構

* * *

【参加申込先】

参加者様のご所属機関、部署名、お名前を、
筑波大学 生命環境系 岡田 (okada.yoshihiro.gn[AT]u.tsukuba.ac.jp) まで
お申込みください（書式自由）。

※ メールタイトルは「NBRP 筑波大学申込」でお願いいたします。

※ 送信時には上記アドレスの [AT] 部分を@に変更してください。

主催： 筑波大学 つくば機能植物イノベーション研究センター